

### (3) 下水道をつくる計画

- 私たちは、炊事・洗たく・入浴等で、一人一日あたり約 300ℓ（全国平均）の水を使用しています。よごれた水（下水）は、どのようにしまつされているのでしょうか。
- 伊達町では、昭和63年度より伊達町公共下水道の整備が進められ、平成8年4月より一部の地域で下水道が使えるようになりました。  
この計画が進むと、伊達町をはじめとする県北1市5町（福島市・桑折町・国見町・梁川町・保原町）の下水は、国見町に完成した「県北浄化センター」（下水処理場）に集められ、きれいな水にしてから、川に流し、処理されるようになります。

伊達町の下水道計画 （阿武隈川上流流域下水道計画より）

